

東京都立大学 法科大学院

2023年度入学者選抜試験問題 出題趣旨（3年履修課程）

小論文

東京都立大学法科大学院では、複雑な社会現象に高い関心を示し、それを的確に把握したうえで分析・判断するための論理的思考力を有するとともに、それを的確に表現することができる学生を求めている。

2023年度入学者選抜・3年履修課程（一般選抜）の第1次選抜筆記試験では、平川茂『『異質な他者』とのかかわり』井上俊・船津衛編『自己と他者の社会学』（有斐閣アルマ、2005）227頁～243頁を抜粋して素材とした。出題においては、この素材文で筆者が述べている

- ホームレスが〈異質な他者〉とみなされるに至る理由
- ホームレスと身体障害者とを比較した際の、根本的な相違点

について、時間や分量の制約の中で、筆者の考えを正確に理解し分析したうえで、自分の言葉で過不足なく再構築して表現することができるか、を問うた。

以上